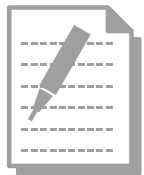


# 市民意識調査の意見と対応を紹介します

今後の市政運営に活用するため、平成24年度の市民意識調査を5月に実施しました。10月号でその主な結果を掲載し、11月号からその他意見についての対応を一部要約して連載していきます。今月号が最終で、産業観光部・教育委員会への意見と対応を掲載します。



【調査概要】三好市全域を対象とし、20歳以上を送票を回収し、1,200人（無作為抽出）に調査票を付し、529人（回収率44.08%）から回答をいただきました。

## ・・・産業観光部・・・

### 【商工政策課】

**意見** 三好市内の雇用の場の紹介コーナー（企業紹介）をつくり、市内で働く意欲を高め、一人でも多くの市民が三好市に残る対策をしてほしい。

**対応** 現在、三好市雇用対策協議会などにおきまして、毎年合同就職面接会を行い、企業また求職者にとり三好市内での雇用の場の確保として有意義な場となっており

ます。なお、ハローワーク三好において、いつでも求人企業の雇用状況が把握でき、気軽に相談することができま

す。市としてもハローワークや商工会、商工会議所などと連携を密にし、情報の提供を

していきたいと思えます。

**意見** 三好市に働く職場が少

ない。企業が来て働く職場をつくってほしい。

**対応** 三好市としては、平成19年より企業立地促進条例を策定し、四国四県また近畿圏においての優良企業の

訪問を毎年行っており、今後においても継続して行うと同時に、商工会や商工会議所などとの連携を密にとり、情報を共有しながら雇用対策に力を注ぎたいと思えます。

**意見** 池田の銀座通りがリ

ニューアルしたが、町の中は寂しく、買物は県外へ出てしまっている。昔のように沢山の人が町内を歩いて買物、お祭りなどたくさん参加していたのがなつかしいかぎりだ。

**対応** 合併後、中心市街地の活性化促進事業として、駅前整備、バスターミナル整備、道路等環境整備や、駅前商店街や銀座商店街のリ

ニューアル事業の実施をしてきました。今後は、地元商店街が子どもから高齢者までが集まる商店街に生まれ変われるよう、地元商店街や商工会議所そして行政が連携し、工夫した楽しく集客ある街になることを協議していきます。

### 【観光課】

**意見** 観光がリーディング産業というが、それが見えにくく、観光が与えるメリットが理解できない。

**対応** 観光は裾野の広い産業

といわれております。ホテル、旅館業や土産店のみ

ならず、地域の特産物を土産に商品化し販売したり、地域の伝統文化を見たり聞いたり、そこに住む人との交流をすることで地域の活性化に繋がると考えます。

**意見** 三好市のイベント情報がインターネット上であまり見られないので、イベントバンクに登録したらよいのではないかと。

**対応** ITメディアを活用した情報の発信を行います。

**意見** 他町や他県から集客できるといいイベントや施設がほしい。池田で人が集まってくる一番良いのは酒まつりだと思ふ。

**対応** うだつのまち歩き、い

けだ阿波踊りをPRします。

## ・・・教育委員会・・・

### 【スポーツ健康課】

**意見** スポーツ競技に対しての補助金などをもう少し上げてもらいたい。

**対応** 三好市には、団体等への補助金制度がありま

すが、補助金交付規則や補助金交付要綱に規定された要件を満たしているかどうか審査が必要のため、詳細についてはお気軽にスポーツ健康課（072-3917）へお問い合わせください。

### 【学校教育課】

**意見** 春・夏・冬休みの間、池田幼稚園だけでなく、

すべての幼稚園で受け入れてほしい。働いており今は保育園に通わせているが、地区の幼稚園が春・夏・冬休みの受け入れがないため、幼稚園に行かせたいができない状況

だ。小さい子どもがいる家庭への配慮が必要だと思ふ。

**対応** 三好市では、小学校に入

学する前（就学前）の乳幼児に対し、保育所や幼稚園で受け入れがあります。保護者がお仕事などで保育に欠ける場合は、保育所を利用

できます。一方、保育に欠けない状況であれば、幼稚園を利用することになります。保育所、幼稚園のどちらも、就学前に必要なカリキュラムを持ち、子どもたちの成長をサポートしています。お住まいの地区の幼稚園では、春・夏・冬に休業日があるようですが、井川と山城地域では児童クラブで受け入れています。また、池田地域では、池田幼稚園を開園して対応しています。地域によって運営に違いがありますが、幼稚園をご希望であれば、学校教育課（072-3555）にご相談ください。

**意見** 休校となった学校の備品を他の学校で使ったり、必要ないものは売ってはどうか。

**対応** 休校校の備品は、休校校になった学校の児童・生徒が通うことになる学校を優先して活用しています。一定期間後には、校区外、地区外と範囲を広げて他の学校にも備品の移管をしています。

学校にはいろいろな一般・教材備品が必要ですので、その都度必要な備品を休校校に見に行き、移管手続きをして有効活用をしています。

## 【農業振興課】

**意見** 農業の振興とは、具体的に何をしているのか。また、地産地消の取り組みについて、効果が出ているのか。

**対応** 農業振興として、国、

県の補助制度（戸別所得補償、中山間直接支払等交付金、耕作放棄地対策など）を活用したり、市の単独事業（特産物奨励など）により地域の特性にあった農産物の推進などを行っています。また、鳥獣被害防止対策（防護柵の設置・捕獲檻の設置など）、農業施設の維持管理などを行っています。地産地消については、産直市・スーパーなどで消費が拡大しています。市外への販売も徐々に進んでおり、今後も製品の販売・PRを積極的に推進します。

## 【林業振興課】

**意見** 「山の団地化」という言葉を進めていくのか。戦後植

林した木はもう伐採できる時期が来ており、少しでも収入が増えることが大事だと思ふ。

**対応** 「山の団地化」とは、森林の所有者が異なった場合でも一つの施業箇所としてまとめることをいいます。

小面積の山をまとめることで、大面積と同じ効率で作業することが出来ます。三好市は総面積の87%が森林で、その大半はご指摘のとおり木材として利用できる時期を迎えています。健全な森林づくりと雇用拡大を目的に、森林整備を集約化する経営計画をたて、木材利用を中心とした林業振興を推進します。

**意見** 山間地でイノシシ、サル、シカ、ウサギなどに荒らされて困っている。獣害対策をしてほしい。

**対応** 鳥獣の被害防止対策は、有害鳥獣の捕獲と侵入防護柵の設置の両面から取り組んでいます。捕獲は猟友会にお願いして、有害鳥獣の23年度捕獲実績として、イノ

お問い合わせ先  
三好市行革推進室（電話 72-7629）